

新議会、初の定例会終わる

6月定例会 5月臨時会

議会改選後最初の定例会となる平成27年6月定例会は、6月1日から6月19日までの会期で開かれ、議案2件および農業委員の推薦などが審議されました。また、それ以前の5月19日に開催された臨時会において、前掲の新たな議会の構成が決定し、9件の専決処分承認などが審議されました。

教育委員を1人増員、可決

本年4月より、教育委員会を規定する、新たな「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が施

行されました。この主な特徴は、上記の表のとおりです。

従って新教育長に、教育行政の大きな権限と責任が集中するため、教育委員会の委員によるチェック機能の強化と、教育行政に多様な民意を幅広く反映させることが求められることとなりました。これまで、教育委員長、教育長を含め、5人の委員で構成されてきましたが、新教育長は議会の同意を得て、市長が任命することに、教育委員の定数は4人となっていたものです。



そこで、教育委員会は委員の多数決で意思決定されることから、また、幅広い各界各層の住民の意向を反映できるよう、条例で定めれば増員できることから、幸手市教育委員定数条例を、1人増員し5人とする議案が提案されました。議会では、その趣旨を踏まえ、文教厚生常任委員会審議の後、全員一致で可決しました。なお、教育委員は、市長が議会の同意を得て任命することから、職業等においても偏りが生じないよう配慮するなど、人選は極めて重要となります。現在、6月定例会に提出予定の教育委員の選任議案が、提案されなかったため、1人欠員となつて

います。今回の1人増員と合わせ、今後2人を速やかに選任しなければなりません。任期については、委員の任期満了の期日が、特定の年に偏らないように、一年以上4年以内で首長が定めることができるとの、特例が決められています。

4人の農業委員を推薦

幸手市農業委員会の委員の任期が、本年8月6日を以て満了となります。委員の総数は20人ですが、そのうち、議会推薦は4人となっています。なお、任期は平成30年までの3年間です。

今回は、次の4人の方が議会より全員一致で推薦されました。全委員女性農業者であり、新たな活躍を期待しています。

- 増田 恋子 さん
- 増田 順子 さん
- 泉 信子 さん
- 黒川 幸子 さん

新教育委員会制度

- 1 教育委員長を廃止し教育長に一本化（任期3年）
- 2 首長を主宰者とする総合教育会議の設置
- 3 教育に関する大綱の策定
- 4 教育委員会のチェック機能の強化

平成27年度幸手市一般会計補正予算(第2号)
民間保育所整備補助金
1億4416万3千円を追加

市内の認可保育所は、公立3か所・私立1か所の計4か所です。今後、さらに保育環境整備を進めるため、民間法人より申請のあった、保育所建設補助金を市として交付することが審査され、全会一致で議決しました。審議内容は、既定の歳入歳出予算にそれぞれ1億4416万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億64億5431万8千円とするものです。(整備の概要は一覧表ご参照ください)



認可保育所建設予定地付近

認可保育所等の整備について

民間の認可保育所、小規模保育施設整備の概要

種別	認可保育所	小規模保育施設
運営	社会福祉法人 五霞愛隣会	社会福祉法人 天神福祉会
所在地	幸手市大字松石字田倉 (西中学校隣接)	幸手市大字天神島 (旧てんじん保育園敷地内)
定員	80人以内	19人以内
施設の状況	延床 750㎡程度 木造平屋	延床 180㎡程度 木造平屋
建設費補助金	国庫補助金 (2/3) 1億2,814万5千円 市補助金 (1/12) 1,601万8千円	国庫補助制度なし 市補助なし
開設予定時期	平成28年4月	平成27年度中

臨時会の主な提出議案

◆専決第5号 平成26年度一般会計補正予算 (第8号)
 (議案第40号)

市たばこ税134万9千円減額等により、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ835万8千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ1億618万円とした。

◆専決第6号 平成26年度幸手市国民健康保険特別会計補正予算 (第4号)
 (議案第41号)

国民健康保険税8302万円減額等により、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億7602万4千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ73億2744万9千円とした。

◆専決第7号 平成26年度幸手市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第3号)
 (議案第42号)

後期高齢者医療保険料1361

万3千円減額等により、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1334万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4億6851万3千円とした。

◆専決第8号 平成26年度幸手市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第2号)
 (議案第43号)

受益者分担金32万円減額等により、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ32万1千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ3209万9千円とした。

◆専決第9号 平成26年度幸手市公共下水道事業特別会計補正予算 (第5号)
 (議案第44号)

市債額確定2770万円減額等により、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2770万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ11億8557万2千円とした。